

昨年度から変更した点（下線）

出石中学校区小中一貫教育の『めざす子ども像』を位置づけました（二重線）

平成 29 年度 学校経営方針

1 校訓

強く 明るく うるわしく

2 学校教育目標

一つ上の自分に！
～ 笑顔あふれる弘道っ子 ～

3 平成 29 年度重点目標

自分から ・ 最後まで

強く・・・（体）自ら進んで行動し、最後までねばり強く取り組む子
明るく・・・（知）明るく積極的に学び、自分の考えを表現できる子
うるわしく・・・（徳）ふるさとを愛し、誰とでも助け合える子

4 経営の基本方針

「あたまの力、こころの力、からだの力」バランスのとれた教育の実践

- (1) あたまの力・・・確かな学力を身につけられるよう、思考する力・対話する力を培う
（授業の質の向上・・・主体的・対話的で深い学びへ）

【そのために】

学習規律の徹底（聴く、姿勢〔背骨〕、学習ルール）
授業における5つの「徹底・継続」実践事項の徹底
・「めあて」と「ふり返り」の質の向上
自分の考えをもち、友だちの意見と比較しながら聴き、ずれについて話し合う
学ぶことが楽しいと思える授業（導入の工夫）
コミュニケーション教育の推進（コミュニケーション教育モデル校）
読書活動の充実（チャレンジ50、P T Aと連携した家読の家庭への啓発・推進）

- (2) こころの力・・・自尊感情を高めるとともに、相手の気持ちを察する心を培う

【そのために】

褒めることを大切にされた肯定的な関わり
一人一人の心に寄り添った関わり
こころを目に見える形にする（行動や言葉に表す）
地域との関わりを大切にする
体験を通して学ぶ（直接体験、間接体験）

(3) からだの力・・・課題を明確にし、挑戦し、継続する力の育成

【そのために】

運動と学習をセットにした豊岡モデルの推進（運動 きりかえ 集中）

豊岡市版小学校体育準備運動の継続実施

睡眠の重視（規則正しい生活習慣）...生活定着週間とのリンク

(4) 支援の要らない子は一人もない（特別支援教育の充実）

【そのために】

それぞれの子どもの特性への理解

アセスメントと長期目標・中期目標・短期目標の設定

ケース会議による具体的な取組の計画と評価

チームで対応

(5) 歴史あるふるさと出石に誇りを持ち、「出石が大好き」な子どもの育成

【そのために】

出石の歴史、伝統文化、産業、自然環境と直接にふれ合える体験活動の展開

学びの足あとを残す（デジタル・ポートフォリオ）

地域素材の教材化、地域人材の活用等、幅広い教育活動の展開

ふるさと出石を愛し、自分の言葉でふるさと出石のよさを語れる児童の育成

(6) いのちを大切にされた安全・安心な取組の実施と教育環境づくり

【そのために】

大切な自分のいのちは自分で守る力の育成

規範意識の醸成（こころにブレーキ）

安全・安心な教育環境の整備

メモリアルデーを中心とした防災教育の推進

(7) 保護者や地域から信頼され、支えられる学校へ（内外に学校を開く）

【そのために】

家庭や保護者、地域の声を真摯に受け止める（ひびき合う関係づくり）

「弘道っ子の元気」の発信（ホームページ・ブログ・学校便り・学級通信）

小中一貫教育の取組の推進と情報提供

関係機関や地域と連携した取組の推進

出石中学校区の小中一貫教育

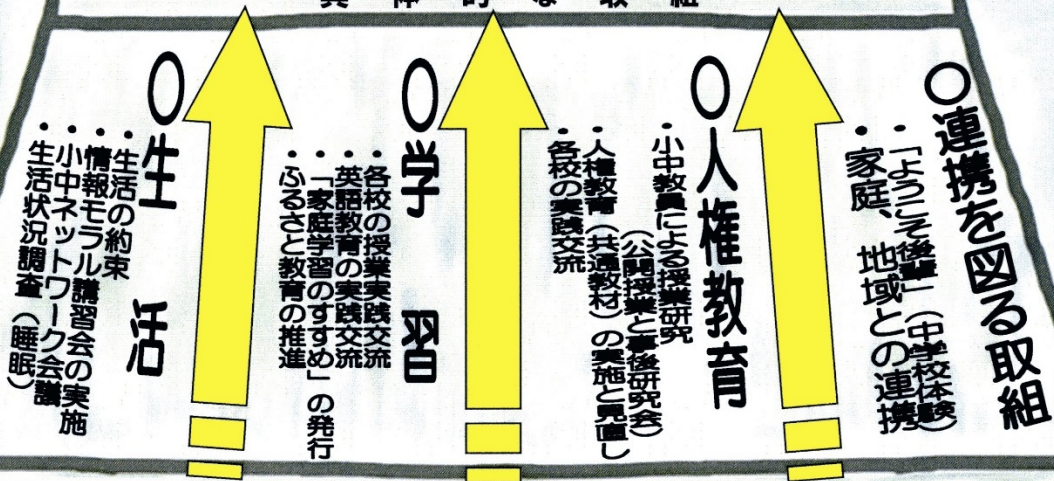
★めざす子ども像★ 自立した生徒

- ・自ら進んで行動する子
- ・ねばり強く取り組む子
- ・誰とでも助け合える子
- ・ふるさとを愛する子

つきたい力 (資質・能力)



具体的な取組



福住小

出石中

小坂小

寺坂小

弘道小

小野小